

南越谷地区子ども会運動会

去る6月17日(日)南越谷小学校で第32回南越谷地区子ども会運動会が、大勢の来賓のご臨席を賜り盛大に開催することができました。
少子化、女性の社会進出等の中、6チームと、自由参加の2子ども会で行われ、元気な子ども達の熱戦が繰り広げられました。
ご協力下さいました各子ども会、役員、実行委員の皆様ありがとうございました。



順位	チーム名
1	杉の子
2	ファミリー
3	赤山5
4	茜町
4	赤山3
6	郵政

(((新企画 子どもと大人を結ぶ 世代間交流)))

コミ協・福祉部会では7月24日・25日の両日に渡り、南越谷地区センターに於いて「世代間交流事業」を開催しました。
今回の企画は、小学校低学年1・2年生男女35名、中学年3・4年生男女31名と高学年5・6年生男女32名に分けて、福祉部会の会員や地域の高齢ゲストティチャーの応援を得て、世代間を越えての交流となりました。
はじめに八木沢福祉部会副会長から、高齢者と子ども達が共通の遊びを通して、親しみをもった会話が出来、高齢者はこれにより子供からパワーを貰い、この地区で生まれた子ども達のふるさとを思い出したり子育ての支援になればとの言葉がありました。

日	グループ	一時間目	二時間目	お昼
24日	低学年	紙飛行機作り お団子作り		みたらし団子を下の校庭の藤棚でおいしくいただきました。
	中学年		紙飛行機作り お団子作り	
25日	高学年	お団子作り、巣箱作り		

紙飛行機作り
低学年、中学年と別れて紙飛行機作りを行いました。低学年は、折り図を見ながら作る指先の動きがもどかしく、また事前学習してきたはずの指導者も教えるとなると、これまた一苦労していました。
折り返し、折った紙飛行機を見たり、自分で折り図を参考にしたり、製作に取り組み、少し複雑な折り方には戸惑いながらも上手に完成させていました。中には意欲的に創作紙飛行機を作る子もいました。
一緒に作り上げた紙飛行機を子ども達と童心に返った大人も夢中になって飛ばしていました。



紙飛行機飛ばし

お団子作り
こちらも低学年、中学年と別れて、また次の日には高学年が、お団子作りを行いました。低学年では学校の家庭科室に可愛いチビツ子ママさんが、カラフルな三角巾を頭に巻いて、地域のお母さん方の周りに集まり、団子生地のこね方、作り方を真剣なまなざしで教えて貰っていました。
中・高学年は手さばきも鮮やかで、みんな楽しそうに団子を作り、大鍋で煮上げて、お椀への盛り付けもして、家庭とは違った楽しさを体験していました。



団子作り

巣箱作り
ゲストティチャーから何事も初めが肝心、巣箱は本来鳥によって入る穴の大きさが異なるもの、特に臭いには敏感で手間、ひまをかけて作る物だとの話があり、その後、道具の使い方の指導があつて、巣箱の組み立てとなりました。高学年といっても釘1本を真つすぐ打ち込むことは、見ている様には行かず大苦戦していました。
その後、子ども達が協力して、出来上がった巣箱を小学校内の「ピオトープ」の木に取り付けました。
果た小鳥が巣づくりにして、くれるでしょうか、ご期待ください！



巣箱作り

お知らせ コミ協 9~12月の行事予定

自治会一斉清掃9月9日(日) 午前8時~
コミ協福祉部会担当『きれいな町づくり』の一環
・各地区一斉に行く。・ゴミ清掃・不法投棄物の処理

防災ウォークラリー11月4日(日) 午前9時~
地域の避難場所を巡り、クイズやゲームをしながらウォークラリーを楽しみ、災害時に役立つ知識を得よう。飲み物や賞品も沢山、ゴール地点でカレーも用意しております。

フェスティバル11月17日(土)、18日(日) 10時~
遊び、ゲーム、模擬店、発表会、展示、フリーマーケット、抽選会など盛り沢山
みんなで南越谷小学校に集まりましょう。



パレットコンサート12月15日(土)

打楽器アンサンブル
(マリンバ・ドラム・ビブラフォン)
場 所：南越谷地区センター 多目的ホール
出演者：“ナース・ログ” 成田 美智恵さん 他
対 象：小学生以上



編集後記
今回は世代間交流が紙面に登場しました。子どもと大人の交流で、今までに経験したことのないことが生まれてきそうです。
また、防犯レポートを継続してお届けしています。日々、一人ひとりの活動から、地域へと広がっていくのだなあと考えています。気負わず、無理せず、できることから始めて、みなさんで防犯の輪を広げていきましょう。
s・i

花いっぱい運動



コミ協環境・衛生部会では、恒例の花いっぱい運動を6月16日(土)に実施しました。富士中学校の生徒のボランティア約80名を中心に、いつもの倍以上の保護者の方約30名のご協力を得て作業が始まりました。作業の手順は、落ち葉などを取り除き苗床の準備をし、15個の花を配置するものです。軍手をはめ、道具を用意し、土を掘返しはじめるミミズが出てきて、生徒たちは大喜びです。

しんどいといながらも自分から希望して活動に参加した生徒が多く、富士中学校の伝統として引き継がれているようです。地域に根ざした活動が、安全で安心なまちづくりにつながることを願っています。

こんな時あなたはどうする!!

救急救命講座体験記

ある朝の散歩中に南越第二公園のそばを通りかかると、ジョギング姿の男性が公園の中で横たわっていました。何故か不自然な様子に、近寄ってみると、意識もなく、ぐったりした状態。どうしようかと、思いつつ、肩を叩き「もしもし」と呼びかける。反応は無い。さあ、困った!! 「誰か、誰か来て下さい」と、通りかかった犬を散歩中の女性に向かって叫びます。「人が倒れているんです。南越谷公民館パレットに設置してあるAEDを持って来て下さい」とお願いし、私は携帯電話で119番へ通報。



その後は、無我夢中で男性のあごを上げ、呼吸を確認し、人工呼吸。えくと次は、胸骨圧迫と、人工呼吸を繰り返す。そこへ先程の女性AEDを持って到着。あとはAEDの音声案内の通りに男性の体に装着し、操作を実施。すると男性は...。

コミ協の防災部会が担当し、7月22日(日)にパレットで行われた救急救命講座の1コマでした。こんなことに、いつ自分が出会うかわかりません。誰かが私を助けてくれるかもしれません。ぜひ、皆さんもAEDを使えるようになってはいかがでしょうか?

寄稿 Nさん

高齢者の社会科見学 富の美術館に行ってきました

平成19年8月21日(火)、コミ協福祉部会担当の高齢者の社会科見学は例年とても好評で、今回も78名の参加でした。南越谷地区は広範囲なので①南越谷地区センター②赤山4丁目ふれあい公園前と2箇所に分かれ、個々の住宅の近い場所からの出発となりました。目指す見学先は、群馬県みどり市にある富弘美術館です。星野富弘さんは、中学の教諭でしたが、クラブ活動の指導中に不慮の事故で手足の自由を失い、入院中に口に筆を加えて文や絵を描き始めました。現在も詩人作家として活躍していますが、参加者の中にも一度はその絵や詩を見た事がある人が大勢いて、やさしい言葉が添えられた絵は何か心に響くものがあり、とても興味深い見学となりました。また当日は「原田泰治の世界」との交流展もありました。



絵はがきより

防犯レポート第三弾

★あなたは防犯対策を やっていますか

空き巣被害にあったアパートの大家さんにインタビューしました。

空き巣に入られたことは	15年間に3回ありました。
どんな場所ですか	ほとんどが道路より離れた1階の部屋でした。
どんなふうに入ったのですか	窓を割り、引き戸の鍵を開けて入ったようです。
何を盗まれましたか	引出しをかき回し、金品、指輪、時計、パスポート等で、整理されていなかった部分は、盗られなかったようです。
警察に届けましたか	届けましたが、捕まっていません。
どんな対策をされましたか	①他の皆さんにもお知らせしました。 ②ガラス窓引き戸の下側にも鍵をつけてもらいました。 ③サムターン回しカバーを付けました。 ④玄関にもうひとつ鍵を追加しました。 ⑤一階で隣接する外側の仕切り板を撤去しました。 費用もかかりますが、安心して住んで頂くために必要だと感じています。



★赤山交番で防犯について お話を伺いました

●窓を開けたままにいませんか?
2階だから大丈夫と云うことはありませんか?
せんか?

●窓ガラスに補助錠を
●玄関ドアにサムターン回し防止カバーや
ガードプレートを

赤山交番内 (6月1日~25日)

空き巣	6件
忍び込み	2件
住居侵入	1件



車上狙い (7月1日~31日)

南越谷	4件(内1件無施錠)
赤山	3件(内2件無施錠)

被害品はCDやバッグ等

★児童の安全を守りましょう

子どもを守るのは、地域の大人の役目。家庭や地域で被害防止への積極的な取り組みを。子どもたちに安全意識を身につけさせましょう。

☆不審者を見かけたら

- 対策**
- 防犯ブザーを鳴らす!
 - 子供10番の家や近くにいる大人に助けを求めよう



★防犯パトロールの紹介

南越谷地区青少年指導委員協議会

防犯・非行防止援助のため、民生委員・自治会・PTA・学校・子ども会の各団体より21名の地域の皆様のご理解とご協力をいただき、地区センターに集合し、第3金曜日、南北2班に分れて午後7時からパトロールを行っています。

相変わらず多い自転車の二人乗り、無灯火への注意、呼びかけ等をしています。素直に聞いてくれる人、無視する人さまざまです。

7・8月には自治会で行われた盆踊り会場にも出向き、南越谷阿波踊り会場にも各自でパトロールし、報告し合いました。また、安全・安心まちづくりパトロールにも参加・協力しています。

子ども達が安心して住める街にと指導員一同、力を合わせ、声をかけながらこれからもパトロールを続けて参ります。

